News Release

2021.12

「使い捨て」でも「リサイクル」でもない。D&DEPARTMENTが提案する一生モノのプラスチック。

Long Life Plastic Project 始動。第一弾「プラスチックマグカップ」2021年12月9日(木) 発売開始！

この度、D&DEPARTMENT PROJECT (商号：ディアンドデパートメント株式会社/東京都世田谷区) は、プラスチック製品のロングライフデザインの考え方を表現する、新たなプロジェクト「Long Life Plastic Project」を始動します。プロジェクトの発足に合わせて、第一弾となる新商品「プラスチックマグカップ」を2021年12月9日（木）より発売します。商品を通じて、プラスチック業界関係者を始め、プロジェクトに賛同する生活者と共に、コミュニティを育みながら、プラスチックにおけるロングライフデザインを考え、発信していきます。

プラスチックはその頑丈さや利便性の高さにより、大量生産大量消費の時代から私たちの暮らしを支えてきました。しかし、環境問題やSDGsへの関心が高まり、それらが地球規模の課題となる中で、今や、象徴的な＜悪＞と捉えられ、いかに環境負荷の少ない素材や製造工程を採用し、廃棄後のリサイクル率を上げるかなど、様々な取り組みが盛んに行われています。
「Long Life Plastic Project」では「**Plastic Products can be lifelong companions if you care for them.（プラスチック製品であっても一生モノになり得ます。あなたが大切にすればね。）**」というメッセージを掲げ、使い捨てずに大切に長く使い、経年変化をも楽しんでいく、プラスチック製品との新たな付き合い方やその魅力を提案していきます。

プラスチックメーカーのサナダ精工株式会社(大阪府南河内郡)をパートナーに、プロジェクトの第一弾として発表するのはマグカップです。発売に合わせ、12月17日（金）から馬喰町のギャラリーではプラスチックの展示会を開催します。本商品の展示販売のほか、経年変化によって個性が生まれた味わいあるユーズドプラスチックを紹介します。「Long Life Plastic Project」では、今後もプラスチック業界関係者と協業しながら定期的にプラスチック製品を発表し、プロジェクトに賛同する商品購入者と業界関係者とが皆で交流する、勉強会やイベントを企画していきます。

Long Life Plastic Project 2021 プラスチックマグカップ 商品概要

●名称　Long Life Plastic Project 2021プラスチックマグカップ
●価格　4,950円(税込)
●発売日　2021年12月9日(木) D&DEPARTMENTネットショップより
D&DEPARTMENT各店およびd47でも順次発売
●製品情報　重量: 70g、容量: 500ml(満水)
素材: 原料樹脂 ポリプロピレン
(植物由来のエコ素材・バイオノボンを添加剤に使用)
サイズ: 直径約100×幅約128×高さ約90mm
耐熱温度:140℃、耐冷温度:−20℃
●カラー　グレー、ネイビー、イエロー、アイボリー (4色)
●販売元　ディアンドデパートメント株式会社
●製造元　サナダ精工株式会社
●協力　オーケー化成株式会社、テクノグローバル株式会社

単なるマグカップとしてではなく、プロジェクトに参加する気持ちで商品を購入して欲しいという想いから、マグカップ本体にはエンボス加工で「Plastic Products can be lifelong companions if you care for them.」のメッセージが刻印され、1点ずつシリアルナンバーが入ったシールが貼られています。パッケージはコンビニの買い物袋を採用した、オリジナルの包装袋。これもプラスチックの“使い捨て”の概念に捉われず、繰り返し使って欲しいという想いを込めています。

・メディア関係者様向け提供画像ダウンロード：https://bit.ly/3E1Way8

本件に関するお問い合わせ
D&DEPARTMENT PROJECT 広報 清水　Tel: 03-6427-2301 / pr@d-department.jp

● Long Life Plastic Projectに寄せて

Plastic Products can be lifelong companions if you care for them.
（プラスチック製品であっても一生モノになり得ます。あなたが大切にすればね。）

・ナガオカケンメイ（D&DEPARTMENT PROJECT代表）
僕はプラスチックの経年変化が昔から好きでした。本田宗一郎がスーパーカブの風除けに取り入れた時など、未来を感じる素材としてみんなが注目しました。やがて原材料の入手や製造し易さなどから鉄や陶器、主にガラスに代わってその活躍は一気に広がる一方で「使い捨て」の代名詞になってしまいました。プラスチックはその丈夫さから、過酷な環境で働き、その汚れや傷は僕には茶道の茶の湯にある「景色」という経年変化に見えます。このプロジェクトは、プラスチックもそんな経年変化により、個性ある景色を手に入れた一生モノになり得ると考え、賛同する皆さんと毎年、このマグを持ち寄って交流するプロジェクト。プラスチックは捨てなければずっと使える。そんなメッセージのプロダクトプロジェクトです。

・眞田和義（サナダグループ代表）
プラスチック製生活雑貨を生業としている者としてプラゴミ問題は向き合わなければならない課題です。どうしたらプラごみを減らせるのか？2015年に経営理念「愛されるプラスチックをつくろう」を掲げ、道具として長く使い続けていただけるものづくりをしようと取り組んできました。2020年1月に「nagaoka kenmei plastics」の展示会を知り見に行き、衝撃を受けました。「プラスチックの経年変化を楽しむ」まさに「愛されるプラスチック」ではありませんか！ご縁があってケンメイさんと「ロングライフプラスチックプロジェクト」がスタートしました。様々な課題は山積でしたが、ケンメイさんはじめ多くの方の知恵と工夫で達成することができました。このプロジェクトでプラスチックの新しい一面を感じていただくきっかけになれば幸いです。

● プラスチックマグカップ展示販売会

プラスチックマグカップの発表をメインに、昨年、石川県のfactory zoomerで開催した「nagaoka kenmei plastics」の続編として、経年変化によって個性が生まれた味わいあるユーズドプラスチックを展示販売します。

名称　Long Life Plastic Project 2021 nagaoka kenmei plastics 2
会期　2021年12月17日(金)～2022年2月18日(金) の毎週金曜 ※12/31はお休み
時間　12:00～18:00
場所　club d by D&DESIGN（千代田区東神田1-2-11 1F）
主催　D&DESIGN/D&DEPARTMENT PROJECT
協力　サナダ精工株式会社、オーケー化成株式会社、テクノグローバル株式会社
　　YIIPUN UMADA
URL　https://www.d-department.com/item/DD_EVENT_33199.html
オープン日や営業時間は変動する場合があります。D&DESIGNのインスタグラム（@d_danddesign）より、随時お知らせいたします。

● D&DEPARTMENT PROJECT（ディアンドデパートメントプロジェクト）

2000年にデザイナーのナガオカケンメイによって創設された「ロングライフデザイン」をテーマとするストアスタイルの活動体。 国内外に11店舗(北海道店、埼玉店、東京店、富山店、三重店、京都店、鹿児島店、沖縄店、韓国ソウル店、韓国チェジュ店、中国黄山店)を展開。47都道府県に1か所ずつつくりながら、全国的な規模で「息の長いその土 地らしいデザイン」の発掘と紹介をしていきます。2012年、渋谷ヒカリエ8階に47都道府県の魅力を展示する日本初のデザイン物産ミュージアム「d47 MUSEUM」をオープン。併設の「d47 design travel store」「d47食堂」と連動し、立体的に日本を伝える新しいスタイルを創造。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の“らしさ”を見直す活動を展開しています。 www.d-department.jp

● サナダ精工株式会社

1974年サナダ精工創業。創業当初は鉄線に被膜を施したハンガーの製造販売を開始。当時100円均一ショップはなかったが、100円の商品が売れていることを聞きここにターゲットを定めました。当時、金型を作れるだけの資金はあったが、大規模な工場は建てずに、生産や後加工は倉庫を持ち在庫を置いてもらえる内職業者や外部工場に依頼しました。専門は専門家にお願いする事が無駄を省く事になると考えからでした。
サナダグループの経営理念は「愛されるプラスックをつくろう」である。便利ではあるが、ゴミとなると厄介なプラスチック。道具として生活者に長く寄り添うことができれば長く使えるプロダクトです。作り手として長く使っていただく環境を整えるのもメーカーの使命と考えています。www.sanadaseiko.co.jp